

# 言わせて! 今日の芝居

五十字劇評 No.27

## 【二〇代】

▼まず、舞台セットの現実味が目を引きました。人物のファッション、それぞれの事情も、そこらにあるリアルさ。身に染みます。こんな演劇で人物一人一人に感情移入して、自然な涙が出たのは初めてです。  
(女性)

【六〇代】  
▼言葉で伝える。互いに認め合う。改めて大切と思いました。妻が病気になるって始めて気づくのか……遅い。  
(女性)

▼定年退職後に、「みのむし夫」「締め殺しの木」と揶揄される人もいるのでしよう。でもその事象をどう捉え、どう折り合いをつけるのかは夫婦によって違おうと思う。お芝居で入院している三か月間のシーンが全く表に出てこないのはなぜなのか。夫の想いは部下によって語られているが、奥さんの想いは。感動的なシーンだけに何か押しつけられ感を覚える。私だけだろうか……  
(男性)

▼わかりやすいお芝居だと見ていましたが、だんだん夫の身勝手さがひどく、きつと奥さんは我慢の限界がきて大ゲンカのと家出か、現在はやりの熟年離婚かと思っていたら、見事はずれ、ポスター・チラシの演奏会シーンがあるのかと思ったらこれもはずれ。後半にほろりときましたが何かもやもやとすっきりしないお芝居でした。  
(女性)

▼笑いもあり、楽しめました。男性ばかりでなく女性にもある。ちよつと数少ない男性会員に悪い気がした私ですが、そう思ったのは私だけ。  
(女性)

▼気がつかないうちに家族を苦しめている……恐ろしいことですね。でも気づけて良かった。「こめん」「ありがとう」私もきちんと伝えようと思いました。  
(女性)

▼何十年連れ添った夫婦でも、常に一緒だと息がつまるものです。上手に息抜きをしたいものです。  
(女性)

▼ラスト「ありがとう」のコーラス・シーンが心に響いた。そして、牛山さんの「ありがとう」の抑制の効いた演技が素晴らしいかった。ラストに至る経過も納得のいくものだった。  
(男性)

▼「ら・ら・ら」なんていう明るいもんじゃない。シリアスな問題

いっぱいですラストは驚き。多様な人物像が鮮やか。  
(女性)

▼趣味のコーラスグループを通して、熟年夫婦、おひとりさまの老後、気持ちのズレ等を描く。ラストは泣けた。  
(性別不明)

## 【七〇代】

▼身につまされるセリフが多く、笑ってしまったけど、多少疲れた。「みんな仲良く」に多くのエネルギーが浪費されている世間?  
(女性)





▼妻が倒れなければ、夫は気付かないのか!! 定年後というより、12月例会同様、夫婦・男女・人間としての問題をつきつけられた。

(女性)

▼我が家にもあった、赤木夫妻の心のすれちがい。どんな結果になるやらと、先を急いだらヤレヤレ、ハッピーエンド。

(女性)

▼みんな色々な家庭の事情を持ちながら、コーラスのサークルは大変だと言う事が、家庭を持っている私にもつくづく考えさせられました。他人事だとは思えませんでした。最後にわかりあえてよかったですね。

(女性)

▼がんばろうよ、おんな!女ががまんすることで成り立ってきた日本社会。女が動くことで変化の芽が出るよ。

(女性)

編集スタッフから  
ある会員の方が、「優れた芝居とは、芝居の向こう側に自分の姿が見えてくるような芝居」と話されたのを今でも鮮明に憶えています。確かに、自分との関わりの中でいつも芝居を覗いているのかもしれない。観た芝居を振り返りながら、ぜひ劇評集への投稿をお願いします。それから、例会後の感想会もとても楽しいですよ。ぜひご参加を!

## 50字劇評「言わせて!今日の芝居」に投稿を!

ここは、会員が「芝居を自由に語る場」です。率直な感想をお寄せください。

署名 「不評」です。編集の都合上、「男姓」・「～歳代」は記入を!

字数 「50字」を目安として、思いの丈をお寄せください。

締切 5月27日(日)

### 送付方法

メール: [asagekijo.gekiyou@gmail.com](mailto:asagekijo.gekiyou@gmail.com)  
(劇評専用アドレス)

FAX: 0166-23-1645  
(市民劇場 FAX: 劇評担当宛)

郵送・持参: 〒070-0033  
旭川市3条通8丁目緑樫ビル1号館2F  
旭川市民劇場 劇評担当宛

(郵送・FAX・持参の場合、原稿用紙・便せんなど、どんな用紙でも結構です。)